

平成21年4月

保護者各位

柏崎市長 会 田 洋

ヨウ素過敏症等の調査について（お願い）

柏崎市では新潟県からの委託を受けて市役所、消防署、西山町福祉センターに原子力災害時の安定ヨウ素剤を配置しているところですが、原子力災害と一般災害との複合災害を考慮して、平成19年度からその一部を原子力災害時の退避・避難所に指定されている小中学校等に分散配置しました。

これに併せて、放射線の影響を受けやすい小中学生に対して安定ヨウ素剤を服用できない方を予め把握するために保護者の方々にアンケート調査を行うこととしました。

原子力発電所の安全対策については万全を期しているところですが、万が一に備えて様々な防災対策を採っているところであり、今回の安定ヨウ素剤の分散配置及びヨウ素過敏症等の把握は、市民の皆さまの安全・安心のために行うものであります。19年度は全員を対象に調査し、20年度以降は小中学校の新入生を対象に行います。

趣旨をご理解の上、4月17日（金）までに学校へ提出願います。

問い合わせ先：柏崎市防災・原子力課 電話 21-2323

キ リ ト リ

学校 使用 欄	年	1	2	3	4	5	6
	組 番						

平成21年4月 日

年 組 番

児童生徒氏名

保護者氏名

下記の4項目について、それぞれ「はい」「いいえ」「不明」のいずれか1つに○を付けて下さい。

- 1 かびんしょう ヨウ素過敏症といわれたことがありますか。 はい いいえ 不明
- 2 そうえいざいかびんしょう 造影剤過敏症といわれたことがありますか。 はい いいえ 不明
- 3 ていぼたいせいけっかんえん 低補体性血管炎といわれたことがありますか。 はい いいえ 不明
- 4 ほうしんじょうひふえん ジューリング疱疹状皮膚炎といわれたことがありますか。 はい いいえ 不明

※・それぞれの病気の概要は別紙「安定ヨウ素剤について」をご覧ください。

・わからない場合は「不明」と回答して下さい。

・服用の判断はこのアンケートを参考に現地の医師等が行います。原則、「はい」の方は服用できませんが、「いいえ」「不明」の方は服用可能です。

## 安定ヨウ素剤について

### 1 安定ヨウ素剤とは

→ 原子力発電所の事故時に放射性ヨウ素による甲状腺がんを防ぐためのものです。

万が一の原子力発電所の事故時に考慮すべき放射性物質として、国はクリプトンやキセノンという希ガス及び放射性ヨウ素を挙げています。希ガスは吸い込んでも体に取り込まれることはありませんが、放射性ヨウ素は体内に入るとノドにある甲状腺に集まって将来、甲状腺がんなど起こす恐れがあります。しかし、予め安定ヨウ素剤を服用しておけば、万一、放射性ヨウ素を取り込んでも甲状腺に集まるのを防ぐ効果があり、国においては住民の防護対策として退避・避難と併せて安定ヨウ素剤服用を総合的に実施することとしています。

### 2 服用対象者は

→ 40才未満でヨウ素過敏症等の無い方です。

40才以上では放射性ヨウ素を体に取り込んでも将来、甲状腺がんが発生する恐れがないことから服用する必要はありません。

また、ヨウ素剤服用によって重い副作用が発生する恐れのあるヨウ素過敏症等の人は服用できません。服用できるかどうかは服用の際の間診で把握します。間診では、①ヨウ素過敏症、②造影剤過敏症、③低補体性血管炎、④ジューリング疱疹状皮膚炎のいずれかの既往歴があるか、治療中かをお聞きします。③と④の病気は日本ではまれな病気です。それぞれ病気等の概要は下記のとおりです。

なお、服用できない方は優先的に避難していただくなどの対応をします。

- ①ヨウ素過敏症：ヨウ素に対する特異体質の人に起こるアレルギー反応で、服用直後から数時間後に発熱、関節痛、むくみ、発疹が起き、重篤な場合、ショック状態になることもあります。
- ②造影剤過敏症：造影剤にはヨウ素を含むものがあり、それによるアレルギー反応は造影剤過敏症として知られています。
- ③低補体性血管炎：血液中には補体と呼ばれる免疫に関係するタンパク質があり、その量が少なくなり血管炎を生じる疾患で、ヨウ素に過敏なことがあります。
- ④ジューリング疱疹状皮膚炎：かゆみの強い水疱や発疹などが起こる慢性の皮膚病で、この病気の方はヨウ素に過敏です。

### 3 安定ヨウ素剤の服用方法は

→ 国県の災害対策本部の指示により退避・避難所などで服用します。

安定ヨウ素剤の服用は国・県の災害対策本部が事故の状況から余裕を持って判断して決定します。ヨウ素剤は市内には市役所、消防署、保健所、西山町事務所及び小中学校などに保管しており、本部の指示で避難所・退避所へ運びます。

服用は退避・避難所などで住民が集まった場所で医師等が問診を行った上で服用します。

ヨウ素剤の効果は1日持続しますので服用は原則1回で、7才以上は錠剤、7才未満は内服薬を年齢に応じた量を服用します。2日目にもヨウ素剤服用が必要な場合は避難します。

なお、小学生は1錠、中学生以上は2錠服用します。

#### 4 ヨウ素剤の副作用は

→ まれに発疹、頭痛、吐き気、下痢などが起こりますが重大な副作用はほとんどありません。副作用が起きた場合は現場の医師等が対応します。

旧ソ連原発事故や医療現場での使用経験などから、副作用として火照り感、発疹、関節痛、胸焼け、吐き気、下痢などが報告されており、1回だけ服用しても重大な副作用の心配はほとんどありません。また、そのような症状が起きた場合でも、心理的な不安などによるものか、副作用によるものかどうか区別がつかないとの報告があります。

万一、副作用が起きた場合は、現地に派遣している医師等が対応します。

#### 5 その他

・ヨウ素過敏症アンケートで「不明」の場合はどうするのか。

→ 「不明」「いいえ」の場合は、原則として服用可能としますが、最終的には現場の医師が判断します。

・妊産婦や乳幼児に対してはどうするのか。

→ 避難を優先させます。

・ヨウ素剤を各家庭に配布しないのか。

→ 医薬品ですので薬事法により自治体からの配布はできません。また、副作用の心配もありますので、避難所等で問診の上、服用していただきます。

・ヨウ素剤は薬局で買えないのか

→ 薬剤師会のご協力により柏崎市内の25箇所の薬局で購入できますので、お近くの薬局へお問い合わせ下さい。

・持病がある又は薬を飲んでいるが、ヨウ素剤を飲んでも大丈夫か。

→ かかりつけのお医者さんに相談願います。問題がありましたら学校へ申し出て下さい。

・ヨウ素剤さえ飲んでいれば放射能の心配は無いのか。

→ ヨウ素剤は放射性ヨウ素による甲状腺被ばく防止にしか効果はありません。他の放射線被ばくには効果がありません。対策本部の指示する退避・避難指示等に従って下さい。

また、ヨウ素剤は医薬品です。長期間服用すると甲状腺障害などが起きる場合があります。栄養剤などのつもりで、安易に服用しないで下さい。

・海藻にはヨウ素が含まれている、また、ヨウ素が含まれているうがい薬など、これらを食べたり飲んだりしたらどうか。

→ 海藻、特にコンブにはヨウ素が多く含まれていますが、短時間に大量に食べて消化吸収するのは困難であり、現実的ではありません。また、うがい薬などは含有量が少なく、摂取した場合の安全性が確認されていないので服用してはいけません。

## ヨウ素過敏症等調査結果について

平成21年8月  
防災・原子力課

○平成19年度から安定ヨウ素剤の小中学校分散配置に伴い調査を開始。

対象者:小中学校の新入生。但し、19年度は全児童生徒を対象に実施

対象学校:柏崎市立の小学校27校、中学校12校、県立学校3校(翔洋、柏崎養護、  
はまなす養護)

### 内 容

保護者を対象に下記4つの疾病等について既往歴があるか、治療中か「はい」「いいえ」「不明」で回答

- ①ヨウ素過敏症
- ②造影剤過敏症
- ③低補体性血管炎
- ④ジューリング疱疹状皮膚炎

### ○調査結果

※「はい」:ひとつでも「はい」と回答した人

「いいえ」:全て「いいえ」と回答した人

「不明」:上記以外の回答のある人(全て「不明」、「不明」「いいえ」が混在、一部無回答など)

「未回答」:全く回答のない人

上段:人数、下段:割合

	はい	いいえ	不明	未回答	計
小学生	0	2,559	2,168	24	4,751
	0.0	53.9	45.6	0.5	
中学生	2	1,333	1,035	4	2,374
	0.1	56.1	43.6	0.2	